

協議申出書に必要な添付図面等（工業系用地）

1 共通事項

- (1) 図面には、①縮尺、②方位、③凡例、④図面及び事業名称、⑤開発区域を示す線（赤線）を必ず記載し、標題は右下に配置してください。
- (2) 図面の施設、工作物等は、適宜彩色等の手法を用いて明示してください。
- (3) 図面は原則A3判としてください。

2 個別事項

図面は、以下の順で関係書類を並べた後、下表の順に並べてください。適宜図面番号を付してください。

- ①協議申出書（鑑）（様式第1）
- ②協議申出書別紙（開発概要本文）

図書の種類	縮尺	明示すべき事項
事業実施工程表	—	事前協議期間、許可等申請期間、用地買収、測量、実施設計、工事着手、工事完了、供用開始、その他事業実施に係る工程等
土地一覧表	—	所在、地番、公簿地目、現況地目、実測面積、公簿面積、所有者、備考欄に購入（借用）済又は購入（借用）予定等を記載

所在	地番	地目		面積(m ²)		所有者	備考
		公簿	現況	実測	公簿		
*市*町	*-*	田	田	***. **	***. **	** **	購入予定
	-	山林	雑種地	***. **	***. **	** **	売買契約済
	-	宅地	宅地	***. **	***. **	** **	賃借契約済
	—	(里道)	道路	***. **	***. **	〇〇市	付替予定
∴	∴	∴	∴	∴	∴	∴	∴
合計				***. **	****. **		

土量計算書	—	切土、盛土量の算定資料
調整池容量計算書	—	雨水浸透阻害行為許可を要する場合 貯留・浸透施設チェックシート 様式E（調整池容量計算システム）等
図面目録	—	図面番号及び名称、縮尺、枚数を記載した一覧表
開発区域位置図	1/10,000～ 50,000	市町村境界、道路、鉄道、河川等の状況
土地利用現況図	1/1,000～ 3,000	地形及び形状、周辺の道路及び河川の状況並びに公共施設等
土地利用計画平面図	1/1,000～ 3,000	造成等の箇所、各種施設・構造物の名称、位置及び規模、緑地・道路の位置及び幅員等
土地整理図 (公図の写し)	—	里道、水路が赤、青により明示されているもの 筆毎に公簿地目、所有者名、面積を記載
造成計画平面図	1/1,000～ 3,000	切土、盛土等
造成計画断面図	—	造成計画平面図の定点断面を示した縦横図

(次ページへ続く)

図書の種類	縮 尺	明示すべき事項
排水計画平面図（ <u>工事中</u> ）	1/1,000～ 3,000	調整池、沈砂池、水路等の位置、規模及び調整容量、構造図（平面図、立面図）、集水区域、水の流れ、下流河川の名称等必要に応じて排水施設容量計算書等を添付すること
排水計画平面図（ <u>工事後</u> ）	1/1,000～ 3,000	
建築平面図・立面図	A3判1枚に収まる程度	建築立面図は4方向全て示したもの
土砂搬出入経路図 運搬車両経路図 排水経路図	A3判1枚に収まる程度	土砂の搬入元、搬出先までの経路及び操業後の運搬車両の経路、開発区域から周辺河川等への排水経路を位置図等に示したもの
製品運搬経路図	A3判1枚に収まる程度	製品の納入元・納入先への経路を位置図等に示したもの
公共施設計画図・新旧図	A3判1枚に収まる程度	道路、水路（管路）等の新設・廃止等について示したもの

この他に、事前協議を進める上で、必要となる図面等（植栽計画書・計画図、軌跡図、日陰図等）を作成していただく場合があります。